

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	教育学研究科
大項目	9 教育研究等環境
中項目	
小項目	9.0.4 教育研究を支援する環境や条件は適切に整備されているか。
要素	教育課程の特徴、学生数、教育方法等に応じた施設・設備の整備 ティーチング・アシスタント (TA) ・リサーチ・アシスタント (RA) ・技術スタッフなど教育研究支援体制の整備 教員の研究費・研究室および研究専念時間の確保

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 施設・設備の整備については、完成年度以降の教育学部再編計画に併せた整備計画を2012年度までに立案する。	→ 「将来ビジョン委員会の開催回数と進捗状況」	B
2. 研究倫理に関する学内諸規程の周知を徹底する。	→ 「研究科委員会などを通して周知徹底の回数」	B

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

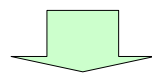
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目9.0.4	(方針) 施設・設備の整備については教育学部再編計画に併せた整備計画を立案する。教育研究支援体制については、TAの配置の具体案を策定する。研究倫理を遵守するために学内関連諸規程の周知徹底を図る。 (現状説明) 教育学部再編構想立案にあわせて研究科の施設設備の整備計画についてその必要性を確認するとともに、意見聴取を開始した。研究支援体制の整備については、開設時の計画通り進めている。研究倫理については、学部教授会において学内諸規程の一部を配布し、説明を行った。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

☆ 小項目9.0.4	
☆ その他	



【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

☆ 小項目9.0.4	
☆ その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項	
★ 小項目9.0.4	
★ その他	
↓	
【次年度に向けた方策(2)】改善方策	
★ 小項目9.0.4	T Aの配置について検討する。
★ その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】	
★ その他 (自由記述)	

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

【学外委員】
○T Aの配置など教育研究等環境の改善についての検討が進められることが望まれます。

【学内委員】
○施設・設備の整備は教育学部の再編に合わせ検討が必要だと思われます。また、T Aの配置は学部レベルでは判りますが、本研究科で必要でしょうか。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

★ なし

V. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

9.0.0.S1	個人研究費・研究旅費の額
9.0.0.S2	留学、特別研究期間制度、自由研究期間制度の利用状況
9.0.0.S5	科研費の申請・採択件数
9.0.0.S6	学外からの研究費の総額と一人当たりの額
9.0.0.S11	専任教員の発表論文数
9.0.0.S13	学会誌・国際学会議事録等に掲載された学術研究論文数
9.0.0.S14	21世紀COEプログラムの採択状況
9.0.0.S15	文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業の採択状況
9.0.0.S16	特定プロジェクト研究センター制度の活用状況
9.0.0.S18	校地、校舎、講義室・演習室等の面積
9.0.0.S21	教室の種別数と使用率
9.0.0.S22	PC設置台数
9.0.0.S23	研究設備(文科省補助、学院購入)の整備状況
9.0.0.S24	シャトルバスの利用状況

<個別的な指標>
